

安全データシート  
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2023.09.25

バージョン番号: 92

改訂日: 2023.09.22

項目 1: 化学品及び会社情報

- 製品識別子

- 化学品の名称 ND Microspheres® Epoxy Series

- 製品コード 593SB

- 該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 追加的な関連情報は得られていません。

- 品目カテゴリー ACO Autre

- Fonction technique No technical function

- 推奨用途 Thread Locking

- 安全データシートの供給元の詳細情報

- 供給者の会社名称,住所及び電話番号

ND Industries, Inc  
1000 North Crooks Road  
Clawson, MI 48017  
USA  
Telephone: +1-248-288-0000  
Email: info@ndindustries.com  
Website: www.ndindustries.com

- その他の情報問い合わせ先: 製品安全部

- 緊急連絡電話番号

アメリカ合衆国: 1-800-424-9300

国際: + 1-703-527-3887

項目 2: 危険有害性の要約

- 化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2 H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖毒性 区分2 H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い  
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



腐食

皮膚腐食性/刺激性 区分1B H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷  
重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1 H318 重篤な眼の損傷



急性毒性(吸入) 区分4 H332 吸入すると有害  
感作性(皮膚) 区分1 H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ  
特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3 H335-H336 呼吸器への刺激のおそれ 眠気又はめまいのおそれ  
水生環境有害性(急性毒性) 区分3 H402 水生生物に有害  
水生環境有害性(慢性毒性) 区分3 H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

- GHSラベル要素(絵表示又はシンボル,注意喚起語,危険有害性情報及び注意書き)

- GHSラベル要素 本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

- 絵表示



GHS02 GHS05 GHS07 GHS08

# 安全データシート

## JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2023.09.25

バージョン番号: 92

改訂日: 2023.09.22

### 化学品の名称 ND Microspheres® Epoxy Series

(1ページの続き)

**- 注意喚起語** 危険

**- 危険と定められた成分をラベル表示:**

トルエン  
 ビス(4-アミノシクロヘキシル)メタン  
 Epoxy resin  
 Reactive Stabilizer

**- 危険有害性情報**

H225 引火性の高い液体及び蒸気  
 H332 吸入すると有害  
 H314 重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷  
 H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ  
 H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い  
 H335-H336 呼吸器への刺激のおそれ 眠気又はめまいのおそれ  
 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ  
 H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

**- 注意書き**

P210 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。一禁煙。  
 P303+P361+P353 皮膚(または髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。  
 P305+P351+P338 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
 P310 ただちに毒物センター/医師に連絡すること。  
 P321 特別な処置が必要である(このラベルのを見よ)。  
 P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。  
 P405 施錠して保管すること。  
 P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

**- GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性**

**- PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント**

- PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

- vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

### 項目 3: 組成及び成分情報

**- 化学物質・混合物の区別: 混合物**

- 説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

**- 危険な含有成分:**

CAS: 108-88-3	トルエン 引火性液体 区分2, H225; 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 吸引性呼吸器有害性 区分1, H304; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H336	40 – 49%
CAS: 28064-14-4	Epoxy resin 水生環境有害性(慢性毒性) 区分2, H411; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 感作性(皮膚) 区分1, H317; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H335; 水生環境有害性(急性毒性) 区分2, H401	20 – 29%
CAS: 1761-71-3	ビス(4-アミノシクロヘキシル)メタン 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 皮膚腐食性/刺激性 区分1B, H314; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 感作性(皮膚) 区分1, H317	10 – 19%
	Reactive Stabilizer 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 急性毒性(吸入) 区分2, H330; 皮膚腐食性/刺激性 区分1B, H314; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1, H318; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分2, H411; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 水生環境有害性(急性毒性) 区分2, H401	

**- 最も重要な物質**

CAS: 108-88-3	トルエン 引火性液体 区分2, H225; 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 吸引性呼吸器有害性 区分1, H304; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H336	40 – 49%
CAS: 25036-13-9	Polyoxymethylene melamine urea	20 – 29%
CAS: 28064-14-4	Epoxy resin 水生環境有害性(慢性毒性) 区分2, H411; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 感作性(皮膚) 区分1, H317; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H335; 水生環境有害性(急性毒性) 区分2, H401	20 – 29%
CAS: 1761-71-3	ビス(4-アミノシクロヘキシル)メタン 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 皮膚腐食性/刺激性 区分1B, H314; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 感作性(皮膚) 区分1, H317	10 – 19%
CAS: 63148-65-2	Binding agent	1 – 4%

(3ページに続く)

# 安全データシート

## JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2023.09.25

バージョン番号: 92

改訂日: 2023.09.22

化学品の名称 ND Microspheres® Epoxy Series

(2ページの続き)

### 項目 4: 応急措置

#### - 応急手当処置に関する説明

##### - 一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 4 8 時間は医師の監視のもとで過ごすこと

##### - 吸入した場合

外気を十分に送り込み、安全のため医師を呼ぶ

意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する

外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

##### - 皮膚に付着した場合 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ

##### - 眼に入った場合 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、医者に相談する

##### - 飲み込んだ場合 十分水を飲み、外気を吸う。速やかに医者を呼ぶ

#### - 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

#### - 何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

### 項目 5: 火災時の措置

#### - 消火剤

- 適切な消火剤 CO2, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

- 使ってはならない消火剤 水

#### - 本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 追加的な関連情報は得られていません。

#### - 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

##### - 特別な保護装備:

酸素ボンベ付き呼吸保護装備を着用

完全防護服を着用

### 項目 6: 漏出時の措置

#### - 人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置

防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない

十分な換気を心がける

防護服を着用

#### - 環境に対する注意事項

河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する

下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

#### - 封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する

中和剤を使用

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

水もしくは液体洗剤で洗い流さない

取り除いた物質は規則に従って処分する

#### - 他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照

人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照

廃棄処分に関しては 13 項参照

### 項目 7: 取扱い及び保管上の注意

#### - 取扱い

作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける

エアゾールの発生を防ぐ

正しい利用方法の場合には特別な措置は必要ない

##### - 火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙

静電荷を防ぐ措置をほどこす

#### - 混融危険性を含めた安全貯蔵条件

##### - 保管

- 保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし

- 同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない

- 保管条件に関するその他の注意事項:

容器は密閉した状態に保つ

よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

#### - 特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

(4ページに続く)

# 安全データシート

## JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2023.09.25

バージョン番号: 92

改訂日: 2023.09.22

化学品の名称 ND Microspheres® Epoxy Series

(3ページの続き)

### 項目 8: ばく露防止及び保護措置

**- 許容濃度等**

- 作業場において限界値の監視を要する成分:

CAS: 108-88-3 トルエン

OEL 長期値: 188 mg/m<sup>3</sup>, 50 ppm

- 生物学的許容値を持つ原料:

CAS: 108-88-3 トルエン

OEL-B 0.6 mg/l

試料: blood

試料採取時期: Within 2h prior to end of shift at end of work week

物質: Toluene

0.06 mg/l

試料: urine

試料採取時期: Within 2h prior to end of shift at end of work week

物質: Toluene

- 追加注意事項: The lists that were valid during the creation were used as basis.

**- 設備対策**

- 技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

**- 保護具**

- 一般防止措置および衛生措置:

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

- 呼吸保護器具:

必要ない

短時間もしくは負担が小さい場合には呼吸フィルター付装置を、集中的にあるいは長時間触れる場合には、酸素ボンベ付き呼吸保護装置を使用すること

- 手の保護:



保護手袋

手袋の材質は物質/材料/調剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない  
浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する

- 手袋材

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。

調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない  
ニトリルゴム

- 手袋材の浸透時間 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること

- 眼の保護:



密閉式保護めがね

- 体の保護: 作業保護服

### 項目 9: 物理的及び化学的性質

**- 基本的な物理及び化学特性に関する情報**

**- 一般指示事項**

- 物理状態

液状

- 色

ブルー

- 臭い

溶剤のような

- 嗅覚閾値

決まっていない。

- 融点/凝固点(混合物の場合は、記載省略可)

決まっていない

- 沸点又は初留点及び沸点範囲

≥ 110 – ≤ 111 °C

- 可燃性

発火しやすい

- 爆発下限及び爆発上限/可燃限界

- 下限:

1.2 Vol %

- 上限:

7 Vol %

(5ページに続く)

# 安全データシート

## JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2023.09.25

バージョン番号: 92

改訂日: 2023.09.22

化学品の名称 ND Microspheres® Epoxy Series

(4ページの続き)

- 引火点	4 °C
- 自然発火点	535 °C
- 分解温度	決まっていない。
- pH	決まっていない。
- 粘性:	
- 動粘性率 約 40 °C	1,100 mm <sup>2</sup> /s
- 力学的:	決まっていない。
- 溶解度 (混合物の場合は, 記載省略可)	
- 水:	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない
- n-	
オクタノール/水分係数 (log 値) (混合物の場合は, 記載省略可)	決まっていない。
- 蒸気圧 約 20 °C	n.a. hPa
- 蒸気圧 約 50 °C	≤ 124 hPa
- 密度及び/又は相対密度	
- 密度:	決まっていない
- 相対的密度	決まっていない。
- 蒸気密度	決まっていない。
- その他のデータ	
- 外観	
- 形:	液状
- 健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
- 発火温度:	プロダクトは自然発火しない
- 爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
- 溶剤含有量:	
- 有機溶剤:	41.4 %
- 水:	0.1 %
- 固形物含有量:	46.6 %
- 状態の変化	
- 酸化速度	決まっていない。

### 項目 10: 安定性及び反応性

- 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- 化学的安定性
  - 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- 危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- 避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- 混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- 危険有害な分解生成物
  - アルデヒド
  - 炭化水素

### 項目 11: 有害性情報

- 毒性的影響に関する情報
  - 急性毒性 吸入すると有害

#### - 分類上の LD/LC50 値:

#### ATE (急性毒性推定値)

□	LD50	4,859 mg/kg
皮膚	LD50	102,041 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	10.2 mg/l

#### CAS: 108-88-3 トルエン

□	LD50	5,000 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	12,124 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	5,320 mg/l (mouse)

#### CAS: 1761-71-3 ビス(4-アミノシクロヘキシル)メタン

□	LD50	500 mg/kg (ATE)
---	------	-----------------

(6ページに続く)

# 安全データシート

## JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2023.09.25

バージョン番号: 92

改訂日: 2023.09.22

化学品の名称 ND Microspheres® Epoxy Series

(5ページの続き)

### Reactive Stabilizer

口	LD50	790 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	500 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	0.05 mg/l (ATE)

- 皮膚腐食性／刺激性 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
- 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 重篤な眼の損傷
- 呼吸器感受性又は皮膚感受性 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
- 生殖細胞変異原性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- 発がん性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- 生殖毒性 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
- 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 呼吸器への刺激のおそれ、眠気又はめまいのおそれ
- 特定標的臓器毒性(反復ばく露) 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- 呼吸器に危険 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- 誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

### 項目 12: 環境影響情報

- 毒性
  - 水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- 残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- 生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- 土壌中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
  - PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
  - vPvB(高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- 他の副作用
  - 注: 魚類にたいして毒性がある
  - その他のエコロジーに関する注意事項:
    - 一般注意事項:
      - 水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
      - 地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
      - 希薄せずあるいは中和せずに、廃水もしくは導水路に流してはならない
      - 地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
      - 水生生物にとり毒性がある

### 項目 13: 廃棄上の注意

- 化学品(残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
  - 勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
  - 洗浄されていないパッケージ:
    - 勧告: 関係当局の規則に従って処分する

### 項目 14: 輸送上の注意

- 国連番号
  - ADR, IMDG, IATA UN1133
- 品名(国連輸送名)
  - ADR UN1133 ADHESIVES
  - IMDG, IATA ADHESIVES
- 国連分類(輸送における危険有害性クラス)
  - ADR, IMDG, IATA
- 分類
  - 危険物ラベル
- 容器等級
  - ADR, IMDG, IATA II



3 可燃性液体成分  
3

(7ページに続く)

安全データシート  
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2023.09.25

バージョン番号: 92

改訂日: 2023.09.22

化学品の名称 ND Microspheres® Epoxy Series

(6ページの続き)

- 環境危険: - 海洋汚染物質	いいえ
- ユーザー用特別予防措置 - ケムラー符号: - EMS (電子メールサービスマンバー) 番号: - Stowage Category	警告: 可燃性液体成分 33 F-E,S-D B
- MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
- 輸送/その他の説明: - ADR - Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
- IMDG - Limited quantities (LQ) - Excepted quantities (EQ)	5L Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
- UN "模範規制":	UN 1133 ADHESIVES, 3, II

項目 15: 適用法令

- 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報 追加的な関連情報は得られていません。  
- 化審法

- 既存化学物質		
CAS: 108-88-3	トルエン	
CAS: 25036-13-9	Polyoxymethylene melamine urea	
CAS: 28064-14-4	Epoxy resin	
CAS: 1761-71-3	ビス(4-アミノシクロヘキシル)メタン	
CAS: 63148-65-2	Binding agent	
CAS: 7631-86-9	シリカ (結晶質、非晶質を包含した二酸化ケイ素)	
	Reactive Stabilizer	
CAS: 8002-74-2	固形パラフィン	
CAS: 91-44-1	Colorant	
- 特定化学物質		
内容成分はリストアップされていない		
- 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質		
CAS: 108-88-3	トルエン	旧第二
- 優先評価化学物質		
CAS: 108-88-3	トルエン	
- 白物質		
内容成分はリストアップされていない		
- 既存化学物質安全性点検結果(分解性・蓄積性)		
CAS: 108-88-3	トルエン	
- 既存化学物質安全性点検結果(毒性)		
内容成分はリストアップされていない		
- PRTR 制度 - 第一種指定化学物質 (令和5年度以降のSDS提供)		
CAS: 108-88-3	トルエン	1-347 JPSN: 300
- PRTR 制度 - 特定第一種指定化学物質 (令和5年度以降のSDS提供)		
内容成分はリストアップされていない		
- PRTR 制度 - 第二種指定化学物質 (令和5年度以降のSDS提供)		
内容成分はリストアップされていない		
- 毒物及び劇物取締法:劇物		
CAS: 108-88-3	トルエン	

(8ページに続く)

# 安全データシート

## JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2023.09.25

バージョン番号: 92

改訂日: 2023.09.22

化学品の名称 ND Microspheres® Epoxy Series

(7ページの続き)

<b>- 毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの</b>		
内容成分はリストアップされていない		
<b>- 毒物及び劇物取締法:毒物</b>		
内容成分はリストアップされていない		
<b>- 毒物及び劇物取締法:特定毒物</b>		
内容成分はリストアップされていない		
<b>- 労働安全衛生法</b>		
<b>- 危険物</b>		
<b>- 爆発性の物(施行令別表第1第1号)</b>		
内容成分はリストアップされていない		
<b>- 発火性の物(施行令別表第1第2号)</b>		
内容成分はリストアップされていない		
<b>- 酸化性の物(施行令別表第1第3号)</b>		
内容成分はリストアップされていない		
<b>- 引火性の物(施行令別表第1第4号)</b>		
内容成分はリストアップされていない		
<b>- 可燃性のガス(施行令別表第1第5号)</b>		
内容成分はリストアップされていない		
<b>- 特定化学物質等</b>		
<b>- 第一類物質</b>		
内容成分はリストアップされていない		
<b>- 第二類物質</b>		
内容成分はリストアップされていない		
<b>- 第三類物質</b>		
内容成分はリストアップされていない		
<b>- 名称等を通知すべき有害物(別表第9)</b>		
CAS: 108-88-3	トルエン	407
<b>- 製造許可物質</b>		
内容成分はリストアップされていない		
<b>- 鉛中毒予防規則(施行令別表第4)</b>		
内容成分はリストアップされていない		
<b>- 四アルキル鉛中毒予防規則(施行令別表第5)</b>		
内容成分はリストアップされていない		
<b>- 有機溶剤中毒予防規則第(施行令別表第6の2)</b>		
<b>- 第一種有機溶剤等</b>		
内容成分はリストアップされていない		
<b>- 第二種有機溶剤等</b>		
CAS: 108-88-3	トルエン	
<b>- 第三種有機溶剤等</b>		
内容成分はリストアップされていない		
<b>- 強い変異原性が認められた化学物質</b>		
CAS: 108-88-3	トルエン	
<b>- 消防法</b>		
CAS: 108-88-3	トルエン	
CAS: 1761-71-3	ビス(4-アミノシクロヘキシル)メタン	
<b>- 海洋汚染防止法</b>		
CAS: 108-88-3	トルエン	
<b>- 特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律</b>		
<b>- 特定物質代替物質</b>		
内容成分はリストアップされていない		
<b>- 特定物質</b>		
内容成分はリストアップされていない		

(9ページに続く)



# 安全データシート

## JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2023.09.25

バージョン番号: 92

改訂日: 2023.09.22

化学品の名称 ND Microspheres® Epoxy Series

(8ページの続き)

- 大気汚染防止法	
CAS: 108-88-3	トルエン
- 水質汚濁防止法	
- 有害物質	
内容成分はリストアップされていない	
- 指定物質	
CAS: 108-88-3	トルエン
	3-3-25
- 化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない	

### 項目 16: その他の情報

この情報は現在の我々の認識に基づいている。ただし、プロダクトの特性を保証するものではなく、また契約において法的根拠にはならない

- データシート作成部門: ND Industries, Inc. - Safety, Health and Environmental Affairs

- 問い合わせ先: Safety, Health and Environmental Affairs

#### - 分類システム:

##### - 縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)  
 IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods  
 IATA: International Air Transport Association  
 EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances  
 ELINCS: European List of Notified Chemical Substances  
 CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)  
 LC50: Lethal concentration, 50 percent  
 LD50: Lethal dose, 50 percent  
 PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic  
 vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative  
 引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2  
 急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4  
 急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3  
 急性毒性(吸入) 区分2: Acute toxicity – Category 2  
 皮膚腐食性/刺激性 区分1B: Skin corrosion/irritation – Category 1B  
 皮膚腐食性/刺激性 区分2: Skin corrosion/irritation – Category 2  
 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1: Serious eye damage/eye irritation – Category 1  
 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A  
 感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1  
 生殖毒性 区分2: Reproductive toxicity – Category 2  
 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 3  
 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2  
 吸引性呼吸器有害性 区分1: Aspiration hazard – Category 1  
 水生環境有害性(急性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 2  
 水生環境有害性(急性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 3  
 水生環境有害性(慢性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 2  
 水生環境有害性(慢性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 3

#### - \* 前の版からデータを変更

#### - 免責事項

The information set forth is based on information that ND Industries, Incorporated believes to be accurate. No warranty, expressed or implied, is intended. The information is provided solely for your information and consideration and ND Industries Inc. assumes no legal responsibility for use or reliance thereon. In the event of a discrepancy between the information on the non-English document and its English counterpart, the English version shall supersede.

®ND and ND Industries, Inc. are registered trademarks of ND Industries Incorporated,

®Vibra-TITE is a registered trademark of ND Industries, Inc.